

証券コード：7806

GO VITAL.

MTG

第26回 定時株主総会
招集ご通知

株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げるとともに、医療関係者をはじめ、感染拡大防止にご尽力されている方々に心より感謝申し上げます。

当事業年度におきましては、コロナ禍の中ではありますが期初計画を上回り、増収増益を達成するとともに、自社株買いと復配による株主様への還元を行いました。また、指名報酬委員会の設置によるガバナンス強化にも努めてまいりました。

事業におきましては、当事業年度は積極的に新規事業の立ち上げ、新サービス、新商品のリリースを行いました。SIXPAD HOME GYM、B happy、MTG LIFEPLANなど、当事業年度に誕生したいずれの事業、サービスも、商品の販売にとどまらず、お客様と接点を継続的に持ち続け、長くお付き合いをしていくものです。

変化の大きな時代に、一人ひとりのお客様に寄り添い、人生を通じて常に最適な商品をお使いいただくこと、つまりMTG商品がお客様に最適な価値を提供し続けることで、MTGはお客様のVITAL LIFEの実現に貢献したいと考えます。

その想いを世界に向けて発信するために、2021年9月に新たなコーポレートメッセージを策定しました。

「GO VITAL.」

これはMTGが事業ビジョンに定める世界中の人々のVITAL LIFEを実現するための合言葉です。

これからも、MTGグループは企業理念を実現し、安定的な高収益・高成長を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 松下 剛

企業理念

一人ひかる 皆ひかる 何もかもひかる

One shines, We shine, All shines

【一人ひかる：社員・会社】

社員一人ひとりが夢を持ち、光り輝く。
社員同士が夢や苦楽を共有し、切磋琢磨する。
そうすることでMTGはさらに成長していきます。

【皆ひかる：パートナー・お客様】

MTGは革新的なブランドを共に生み出し届けるパートナーと共に高め合い、栄えていきます。
そしてお客様の人生をも輝かせていきます。

【何もかもひかる：業界・世の中】

その結果、地域社会・業界・世の中に広く貢献し、
関わる全てを光り輝かせていきます。

目次

株主の皆さまへ	1
企業理念	2
第26回定時株主総会招集ご通知	4
議決権行使のご案内	5
株主総会参考書類	
議案 取締役（監査等委員である取締役を除く）6名選任の件	7
事業報告	
① 企業集団の現況	17
② 会社の現況	33
③ 剰余金の配当等の決定に関する方針	36
連結計算書類	
連結貸借対照表	37
連結損益計算書	38
計算書類	
貸借対照表	39
損益計算書	40
監査報告	
連結計算書類に係る会計監査報告	41
計算書類に係る会計監査報告	43
監査等委員会の監査報告	45

第26回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第26回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

株主の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止の観点から、本株主総会につきましては、極力、書面またはインターネット等により、事前に議決権を行使していただき、株主様の健康状態にかかわらず、株主総会当日のご来場を見合わせていただくことも含め、慎重にご検討くださいますようお願い申し上げます。なお、株主総会当日のご来場をお控えいただける場合は、書面またはインターネット等により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討いただき、2021年12月22日（水曜日）午後5時45分までに議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- | | |
|---------|--|
| 1. 日 時 | 2021年12月23日（木曜日）午前10時（受付開始 午前9時） |
| 2. 場 所 | 愛知県名古屋市中村区葵3-16-16
ホテルメルパルク名古屋2階 瑞雲の間
(会場が前回と異なっておりますので、末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照いただき、お間違のないようご注意ください。) |
| 3. 目的事項 | |
| 報告事項 | 1. 第26期（2020年10月1日から2021年9月30日まで）
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第26期（2020年10月1日から2021年9月30日まで）
計算書類報告の件 |
| 決議事項 | 議 案 取締役（監査等委員である取締役を除く）6名選任の件 |

以上

- ◎本定時株主総会における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応につきましては、同封のご案内「第26回株式会社MTG定時株主総会における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大防止に向けた対応について」に記載させていただいておりますので、ご参照くださいますようお願い申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、株主総会会場等の変更が生じた場合を含め、今後の状況により株主総会の運営に大きな変更が発生する場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://www.mtg.gr.jp/>）において周知させていただきます。
- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- ◎本招集ご通知に際して提供すべき書類のうち、事業報告の「新株予約権等の状況」「会計監査人の状況」「業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況の概要」、連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」「連結注記表」及び計算書類の「株主資本等変動計算書」「個別注記表」につきましては、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、インターネット上の当社ウェブサイト（<https://www.mtg.gr.jp/>）に掲載しておりますので、本招集ご通知の添付書類には記載していません。なお、会計監査人及び監査等委員会が監査した事業報告、連結計算書類及び計算書類は、本招集ご通知の添付書類に記載のほか、上記の当社ウェブサイトに掲載の事項となります。
- ◎株主総会参考書類並びに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、修正後の事項をインターネット上の当社ウェブサイト（<https://www.mtg.gr.jp/>）に掲載させていただきます。

議決権行使のご案内

議決権は、以下の3つの方法により行使いただくことができます。



インターネット等による議決権行使の場合

議決権行使期限：2021年12月22日（水曜日）午後5時45分入力完了分まで受け付けいたします。

QRコードを読み取る方法「スマート行使」

議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取って下さい。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力下さい。



「スマート行使」での議決権行使は1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。
※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。

議決権行使コード・パスワードを入力する方法

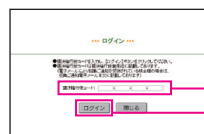
議決権行使ウェブサイト <https://www.web54.net>

- 1 パソコン、スマートフォン又は携帯電話から議決権行使ウェブサイトへアクセスして下さい。



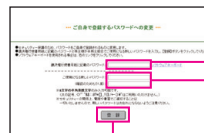
「次へすすむ」をクリック

- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力下さい。



「議決権行使コード」を入力
「ログイン」をクリック

- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力下さい。



「初期パスワード」を入力
実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください
「登録」をクリック

- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力下さい。

※操作画面はイメージです。

インターネット等による議決権行使でパソコンやスマートフォン、携帯電話の操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせ下さい。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル
電話番号：0120-652-031（フリーダイヤル）
（受付時間 9:00～21:00）

当日の報告事項等の動画は2021年12月23日以降当社ウェブサイトからご視聴いただけます。 <https://www.mig.gr.jp/ir/stock/meeting.html>

議決権電子行使プラットフォームのご利用について

機関投資家の皆様に関しましては、株式会社ICJの運営する「議決権電子行使プラットフォーム」から電磁的方法による議決権行使を行っていただくことも可能です。

株主総会参考書類

議案

取締役（監査等委員である取締役を除く）6名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案について同じです。）全員（7名）は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、経営体制の見直しを図るため取締役を1名減員し、6名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

なお、本議案について、監査等委員会からは、特段の意見はありません。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位等	候補者属性
1	おおた よしひと 大田 嘉仁	取締役会長	再任
2	まつした つよし 松下 剛	代表取締役社長	再任
3	よしたか まこと 吉高 信	専務取締役	再任
4	いのうえ ゆうすけ 井上 祐介	取締役	再任
5	もとじま はじめ 本島 一	取締役	再任
6	たかはし あきお 高橋 昭夫	取締役	再任 社外 独立

候補者番号 1

おおた よしひと
大田 嘉仁
(1954年6月26日生)



再任

所有する当社の株式数
13,800株

略歴並びに当社における地位及び担当

1978年 3月	京セラ株式会社入社	2015年12月	京セラコミュニケーションシステム株式会社 代表取締役会長就任
2003年 6月	同社執行役員就任	2018年 4月	当社顧問就任
2010年 6月	同社取締役執行役員常務就任	2018年 6月	鴻池運輸株式会社 社外取締役就任 (現任)
2010年12月	日本航空株式会社 管財人代理、専務執行役員就任	2019年 9月	当社会長就任
2011年 2月	同社会長補佐就任	2019年12月	当社取締役会長就任 (現任)
2012年 2月	同社社長補佐兼専務執行役員就任		

重要な兼職の状況

株式会社EVERING 取締役会長
鴻池運輸株式会社 社外取締役

取締役候補者とした理由

大田嘉仁氏は、これまで京セラ株式会社創業者である稲盛和夫氏の側近として経営に携わり、2010年には経営破綻に陥った日本航空株式会社の再建を牽引しました。日本航空株式会社専務執行役員、京セラコミュニケーションシステム株式会社代表取締役会長など長年にわたる経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有しております。そのフィロソフィ経営をベースとした経験と実績をもとに、当社グループの会長として経営全般を監督しております。特に、経営陣を含む管理職へ向けたリーダー研修を直接指揮し、意識改革を行うことで業績回復を牽引しております。今後もさらにフィロソフィ経営を強め、「人として正しいことを追求する」姿勢を浸透させることで、当社グループのコーポレート・ガバナンス強化に大きく貢献できるとの判断から、取締役として再任をお願いするものです。

候補者番号 2

まつした つよし
松下 剛
(1970年9月1日生)



再任

所有する当社の株式数
20,911,470株

略歴並びに当社における地位及び担当

1989年 4月	日本電装株式会社 (現株式会社デンソー) 入社
1992年 5月	株式会社ヤマヒサ入社
1994年 6月	オートサービスブレイズ創業
1996年 1月	株式会社エムティージーブレイズ (現当社) 設立 代表取締役社長就任 (現任)
2018年11月	五島の椿株式会社設立 代表取締役就任

重要な兼職の状況

重要な兼職はありません。

取締役候補者とした理由

松下剛氏は、1996年1月の創業より、26年にわたり当社グループの経営を指揮してまいりました。創業以来一貫して「MTGフィロソフィ」をベースとした全員経営の実現に取り組み、当社グループの事業を成長させてまいりました。当事業年度においては、経営再建に向けて取締役会を統率し、また社員に対しては理念に基づく全員経営を促し、コロナ禍の逆境の中で早期の業績回復を実現いたしました。これまでの知見、経験及び実績をふまえ、今後の当社グループのさらなる成長に貢献できるとの判断から取締役として再任をお願いするものです。

招集ご通知

参考書類

事業報告

連結計算書類

計算書類

監査報告

候補者番号 3

よしたか まこと
吉高 信
(1957年3月30日生)



再任

所有する当社の株式数
0株

略歴並びに当社における地位及び担当

1979年 4月	日本航空株式会社入社	2006年 1月	株式会社ファーストリテイリング 執行役員 グループCFO就任
1999年 9月	GE横河メディカルシステム株式会社 (現GEヘルスケア・ジャパン株式会社) 取締役経理部門長就任	2009年 9月	株式会社住生活グループ (現株式会社LIXILグループ) 執行役員就任
2002年11月	LVMHファッショングループジャパン 株式会社執行役員 シェアードサービス カンパニーCFO就任	2013年10月	株式会社LIXILグループ 上級執行役員就任
2004年11月	カネボウ株式会社 取締役執行役 専務就任	2017年 7月	株式会社フォーサイト 監査役就任
		2019年 9月	当社管理特別顧問就任
		2019年12月	当社専務取締役就任 (現任)

●管理部門管掌役員及び経営推進本部長

重要な兼職の状況

重要な兼職はありません。

取締役候補者とした理由

吉高信氏は、これまで国内外の数々の企業でCFOを歴任し、財務・会計の分野を中心として会社経営に関する豊富な実績と深い見識を有しております。その実績と見識をもとに、財務・経理部門の組織体制を整え決算早期化を実現するとともに、全社的なコストの見直しを推進することで業績回復に大きく寄与しました。管理部門全体を管掌下とし、今後さらに当社グループの管理機能を強化して体質改善を進めることで、コーポレート・ガバナンスの強化と業績回復に貢献できるとの判断から取締役として再任をお願いするものです。

候補者番号 4

いのうえ ゆうすけ
井上 祐介
(1966年1月16日生)



再任

所有する当社の株式数
224,300株

略歴並びに当社における地位及び担当

1987年 3月	グランドウイスコ株式会社 (現グランドウエア株式会社) 入社	1998年 8月	プレスト株式会社 代表取締役就任
1989年 6月	プレスト株式会社設立 取締役就任	2011年 4月	株式会社アンドライブ (現株式会社 MTGプロフェッショナル) 設立 代表取締役就任 (現任)
1994年 5月	株式会社ブレックス (現株式会社 フェニックス) 設立 代表取締役就任	2014年 1月	当社入社 執行役員就任
1998年 8月	日本トレードオーシャン株式会社 (現株式会社サージック) 設立 代表取締役就任	2015年12月	当社取締役就任 (現任)

●プロフェッショナル事業及びBEAUTY STORE事業部門管掌役員

重要な兼職の状況

株式会社MTGプロフェッショナル 代表取締役

取締役候補者とした理由

井上祐介氏は、当社グループのプロフェッショナル事業本部を担当し、対面販売事業の経営経験を活かし、美容室及びエステティックサロンを含むプロフェッショナル市場における事業基盤を確立してまいりました。業務用衛生関連事業の立ち上げ、また薬局、コンビニエンスストアなどのBtoB市場のチャネル開拓など販路拡大にも貢献してまいりました。コロナ禍においてサロン市場での業績伸長を実現し、当社グループの業績回復に大きく貢献しております。これまでの知見、経験及び実績をふまえ、今後の当社グループのさらなる成長に貢献できるとの判断から、取締役として再任をお願いするものです。

もとじま はじめ
本島 一
 (1976年1月20日生)



再任

所有する当社の株式数
239,300株

略歴並びに当社における地位及び担当

1996年 4月 株式会社ロイヤル入社
 1997年 4月 株式会社光通信入社
 1998年 5月 株式会社ジェイ・コミュニケーション入社
 2001年 5月 株式会社フォーサイス設立 代表取締役就任
 2013年 6月 当社取締役就任 (現任)
 2020年 4月 株式会社M'sエージェンシー 代表取締役就任 (現任)

●ダイレクトマーケティング事業及びリテール営業部門管掌役員

重要な兼職の状況

株式会社M'sエージェンシー 代表取締役

取締役候補者とした理由

本島一氏は、当社グループのダイレクトマーケティング事業本部を担当し、収益拡大のためのCRMの構築や最新テクノロジーの積極導入を行い、EC事業の基盤構築に貢献してまいりました。また国内だけでなく、越境EC事業や英国でのEC事業の立上げを行っており、コロナ禍においても顧客のニーズを正確につかむことで当社グループの業績に大きく貢献しております。これまでの知見、経験及び実績をふまえ、今後の当社グループのさらなる成長に貢献できるとの判断から、取締役として再任をお願いするものです。

たかはし あき お
高橋 昭夫
 (1956年3月15日生)



再任 社外 独立

所有する当社の株式数
1,850株

略歴並びに当社における地位及び担当

1978年 4月	大和証券株式会社入社	2015年 4月	株式会社大和インベストメント・マネジメント 代表取締役社長
2008年 4月	大和証券SMBC株式会社 (現大和証券株式会社) 常務取締役就任	兼大和企業投資株式会社 取締役会長	兼大和PIパートナーズ株式会社 取締役会長就任
2009年 4月	同社専務取締役就任	2017年 7月	バイオマス・フューエル株式会社 社外取締役就任 (現任)
2012年 6月	株式会社大和証券グループ本社 取締役 兼執行役員副社長 兼大和証券株式会社 代表取締役 副社長就任	2019年 6月	鈴茂器工株式会社 社外取締役就任 (現任)
		2019年12月	当社社外取締役就任 (現任)

重要な兼職の状況

バイオマス・フューエル株式会社 社外取締役
 鈴茂器工株式会社 社外取締役

社外取締役候補者が社外取締役に就任してからの年数

高橋昭夫氏の在任期間は、本総会の終結の時をもって2年であります。

社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要

高橋昭夫氏は、これまで株式会社大和証券グループ本社取締役、大和証券株式会社代表取締役副社長などの要職を長年にわたり歴任しております。その豊富な経験と幅広い見識をもとに、当社グループの社外取締役として、コーポレート・ガバナンスの機能強化だけでなく、適切な経営判断にも大きく貢献しております。今後さらに当社グループのコーポレート・ガバナンス強化、及び経営全般に寄与していただけるとの判断から、社外取締役として再任をお願いするものです。また、同氏が再任された場合は、指名・報酬委員として当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定に対し、独立した立場から関与いただく予定です。

- (注) 1. 松下剛氏は、会社法第2条第4号の2に定める親会社等であります。
2. 松下剛氏以外の各候補者と当社との間には、特別な利害関係はありません。
3. 高橋昭夫氏は社外取締役候補者であります。
4. 高橋昭夫氏は、現在、当社の社外取締役であります。同氏の社外取締役としての在任期間は、本定時株主総会終結の時をもって2年となります。
5. 高橋昭夫氏の再任が承認された場合、当社は同氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を継続する予定であります。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額であります。
6. 高橋昭夫氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしており、当社は同氏を独立役員として指定し、その旨を同取引所へ届け出ております。同氏の再任が承認された場合、当社は同氏を引き続き独立役員とする予定であります。
7. 役員等賠償責任保険契約の内容の概要

当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、2022年度に同内容で更新することを予定しております。当該保険により被保険者がその地位に基づいて行った行為（不作為を含む）に起因して保険期間中に損害賠償請求された場合、法律上の損害賠償金、争訟費用の補償、及び被保険者に対してなされた損害賠償請求により被保険者が被った損害を会社が補償（会社補償）する場合を補償するものです。ただし、犯罪行為や法令違反を認識しながら行った行為など一定の事由に対しては補償の対象としないこととしております。当該保険契約の被保険者は当社取締役及び執行役員並びに当社子会社の取締役等の主要な職務執行者であり、保険料は全額会社負担としております。当社取締役を含む被保険者の各候補者が取締役等に選任され就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。

以 上

〈ご参考〉 スキルマトリクス

本議案の承認が得られた場合の取締役の知識・経験・能力等を一覧化したスキルマトリクスは以下のとおりとなります。

氏名	役職	企業経営、 経営戦略	開発・テクノロジー、 IT	セールス、 マーケティング	国際性、 ダイバーシティ	財務・会計、 資本市場対応	法務、 リスクマネジメント
大田 嘉仁	取締役会長	○			○		○
松下 剛	代表取締役社長	○	○	○			
吉高 信	専務取締役				○	○	○
井上 祐介	取締役	○		○			
本島 一	取締役	○	○	○			
高橋 昭夫	取締役（社外）	○				○	○
大島 豊	取締役（社外） 監査等委員				○	○	○
井関 新吾	取締役（社外） 監査等委員					○	○
清水 綾子	取締役（社外） 監査等委員				○		○

※1. 「発揮することが期待されるスキル」のうち主なもの最大3つに○をつけています。

※2. 「ガバナンス」はすべての取締役に求められることから一覧に記載しておりません。

TOPICS

2020.10

TRAINING GEAR

SIXPAD

EMSを中心としたトレーニング・ブランド『SIXPAD』から、自宅でもわずか10分の短時間・高効率のハイブリッドトレーニングが受けられるEMSオンラインジム「SIXPAD HOME GYM」をローンチいたしました。

全身7部位14箇所の筋肉を同時に、効率的に鍛えられるEMSトレーニングスーツ「SIXPAD Powersuit」を着用し、専用アプリで「SIXPAD LIVE STUDIO」とつながって行う多彩なトレーニングによって、自宅にいながらライフスタイルに合わせて短時間で効率的なトレーニングを行うことができます。運動における時間と場所の概念から解放され、効率性と楽しさを両立する、トレーニングの常識が変わる感動体験をお届けしてまいります。

ニューノーマル時代のトレーニングや運動習慣の新たな形として、健康増進の場を提供し、社会貢献できるよう努めてまいります。



2020.12



NEWPEACE

スリープテック市場に向けたブランド『NEWPEACE』から第二弾の製品として「NEWPEACE Motion Mattress Light」をリリースいたしました。独自のストレッチの動きで凝り固まった身体をやさしく伸ばし、リラックスして気持ちよく眠るためのマットレスとして、毎日の“寝る前ストレッチ”を習慣化し、多くの方々の眠りをサポートしてまいります。

2021.2

TRAINING GEAR

SIXPAD

健康寿命の延伸に向けたトレーニングの強化を目指し、日本最高齢、90歳現役フィットネス・インストラクターの“タキミカさん”こと瀧島未香氏が「SIXPAD HOME GYM」のインストラクターに就任いたしました。

人生100年時代と言われる現在、一人でも多くの方の運動習慣の構築、ひいては健康寿命の延伸に寄与するサービスを届けてまいります。



2021.4



B happy

サロンでの体験を起点としたO2Oサロンプラットフォームサービス「B happy」をローンチいたしました。

お客様が定期的に通う美容室、エステ、ネイルなどの全国のビューティーサロンを加盟店とし、プラットフォーム上に設けたそれぞれの加盟店専用のオンラインショップより、店舗での接客でつながったお客様に、それぞれのサロンブランドのシャンプー、トリートメントなどサロンが扱う商品や、MTG商品をいつでもお買い求めいただけるサービスの提供が可能となります。プラットフォームの開発、オンラインショップの運営、マーケティング、ブランディングをMTGが行うため、加盟店は高額なシステム投資、マーケティング投資を行わずに、新たな収益機会を創出することができます。コストダウンと安定的な収益確保の両軸でサロンの経営支援を目指し、ビューティーサロンとの共存共栄により、美容業界のさらなる発展に貢献してまいります。

TOPICS

2021.6

お客様の健康で、美しく、生き生きとした人生“VITAL LIFE”の実現に寄り添う新しい購入プランとして「MTG LIFEPLAN」をローンチいたしました。

1. 月々数百円からのお求めやすい定額料金のMTGブランドの最新商品をご購入いただける『月々定額』。2. 常に最新の商品を買換利用しやすくなる『下取りサービス』。3. ずっと安心して商品をご利用いただくための『きちんと保証』の3つのサービスからなる新しい購入プランを通じ、人生100年と言われる時代にあって、年齢や生活環境によって大きく変化する一人ひとりのお客様の健康、美容、衛生などへの悩み、望みに寄り添ってまいります。

人生を通じて常に最適な商品をお使いいただき、MTG商品がお客様に最適な価値を提供し続け、無駄を生まないエシカルな消費となることを目指してまいります。



MTG LIFEPLANの3つの特徴

月々定額

下取り
サービス

きちんと
保証

2021.6

TRAINING GEAR SIXPAD



『SIXPAD』より、ジェルシートを使わずにEMSトレーニングができる、腹筋用「SIXPAD Powersuit Abs」と、ヒップ&太もも用「SIXPAD Powersuit Hip&Leg」をリリースいたしました。独自の布製電極「エレグイン」を搭載し、従来のEMS商品のように、電極の上にジェルシートを貼る必要がなく、少量の水だけで通電することができ、1日1回23分のオート・プログラムで本格的な筋肉トレーニングを実現いたします。また、EMSトレーニングだけでなく、筋トレや有酸素運動を組み合わせ合わせた使い方も可能で、仕事や家事をしながらでも使うことができ、「痩せたい」「筋肉をつけたい」というニーズにこたえ、お客様の健康で美しく生き生きとした人生に貢献してまいります。



2021.7

NEWPEACE

スリープテックによるトータルソリューションブランド『NEWPEACE』より、不眠症を緩和することのできる医療機器「NEWPEACE Medical Sheet」をリリースいたしました。

医療機器認証を受けた「電位治療」の機能と、NEWPEACE独自の温度調節機能「ヒートナビゲーター」を組み合わせた世界初*の製品として、多くの方々の眠りをサポートしてまいります。

*電位を備えた医療機器で、マット型寝具かつ体動センサにより入眠時にヒート機能がOFFになる技術を有するもの。(2020年9月JACTA調べ)



2021.8-9



ReFa

ブランドの新しい柱の一つとなったドライヤーやアイロンなどヘアケア商品を中心にラインナップする店舗へと『ReFa』ショップ17店舗をリニューアルいたしました。『ReFa』の新しい世界観を体験いただける空間では、商品のご体感はもちろん、髪の温度センサー機能を利用したコンテンツなどもお楽しみいただけます。

エステティシャンの手技を再現した1本のローラーから始まった『ReFa』ブランドは、ブランドローンチから10年以上の時を経てトータルビューティーブランドへと進化し、ヘアケア商品、シャワーなど、カテゴリを広げています。今後も既存の美容の枠を越え、軽やかな発想で商品を生み出してまいります。

1 企業集団の現況

(1) 当連結会計年度の事業の状況

① 事業の経過及び成果

当連結会計年度における我が国経済は、都市部を中心に4度目の緊急事態宣言が発令される等経済活動の停滞や個人消費の悪化など厳しい状況が続きました。新型コロナウイルスワクチンの接種拡大による経済回復が期待されるものの、新規感染者数は増減を繰り返し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、世界中の人々の人生をより美しく、より健康的に輝かせるためにHEALTH、BEAUTY、HYGIENE領域においてブランド及び商品の開発に取り組んでまいりました。

SIXPADブランドでは、2021年6月に発売したジェルシートを使わずにEMSTレーニングができるSIXPAD Powersuit Lite Abs、SIXPAD Powersuit Lite Hip&Legの販売が大変好調に推移し、一部サイズでは一時欠品になり、その後も品薄状態が続く等、想定を上回る好評を頂いております。

2021年9月には、高齢者の介護予防に向け、SIXPAD Foot Fitを使いながら全身運動ができるトレーニングプログラム「すわトレ」をリリースいたしました。健康運動指導士の梅田陽子先生との共同開発による、90歳現役フィットネス・インストラクターの“タキミカさん”こと瀧島未香氏と一緒に①SIXPAD Foot Fit×全身運動 ②自律神経を整える運動 ③有酸素運動ができる全41分の3つのトレーニングプログラムでは、SIXPAD Foot Fit Liteで足の筋トレをしながら上半身を大きく動かしたり、ステップを組み合わせたリズムミカルな運動を取り入れることで、心も身体も元気に導く内容となっております。

また、愛知県豊田市のソーシャル・インパクト・ボンドを活用した介護予防事業に中部電力株式会社を代表とする事業者グループの一員として参画し、豊田市在住の高齢者100名にSIXPAD Foot Fitと「すわトレ」DVDを1年間無償で提供する新たな取り組みを開始いたしました。

また、「敬老の日」に向けて、SIXPAD Foot Fitを購入すると、「すわトレ」DVD、又はひざコーラーゲンがもらえるキャンペーンや30、40代女性向けのWEBプロモーションを実施する等、高齢者層、女性層へ顧客層の拡大に努めました。

Styleブランドでは、2021年8月に、新商品3シリーズ6アイテムを発売いたしました。インテリアになじむカラーへと色展開を変更し、座り心地を改良する等、お客様の声を反映した新商品Style Standardをリリースいたしました。

また、Style BXシリーズから、共同開発パートナーであるプロサッカー選手の長友佑都選手とともに、姿勢サポート、痛くなりにくさ、疲れにくさの3ポイントにこだわって開発したStyle BX FitとStyle BX Proを発売いたしました。

さらに新しいStyle Portableシリーズとして、持ち運びタイプが欲しいというお客様のニーズに応える商品として、シートタイプのStyle Portable Seatと首のケアができるStyle Portable Neck Fitを発売いたしました。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響が長期化する中、自粛生活やテレワークの浸透により、姿勢サポートブランドとして雑誌、WEB媒体を中心にメディアに取り上げられる機会が増え、また中国を中心に海外での販売も継続して好調に推移しており、国内外における関心が高まっております。

NEWPEACEブランドでは、2021年7月より、不眠症を緩和できる医療機器認証を受けたNEWPEACE Medical Sheetの販売を開始いたしました。医療機器認証を受けたテクノロジー「電位治療」による不眠症の緩和とNEWPEACE独自の温度調節機能「ヒートナビゲーター」による自然な体温変化のサポートにより、不眠に悩む方々の症状の緩和が期待できる商品として好評を頂いております。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、全国主要都市の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令によって対面での接客販売は厳しい状況が続く中、外出自粛による在宅率の増加を受け、積極的にTVCMや新聞広告を行い、商品認知向上に努めてまいりました。また、TVホームショッピングでは、慣れないデスクワークやスマホの利用頻度の増加によって起こる目や頭の疲労をリラクゼーションするNEWPEACE Motion Eye、NEWPEACE Motion Headの販売を強化いたしました。

ReFaブランドでは、ヘアカテゴリーにおいて、2021年10月発売となりました新商品ReFa BEAUTECH DRYER PRO、ヘアサロンのトップスタイリストと共同開発し、美容師の指先がつくる繊細な毛束のニュアンスを誰でも簡単にダメージレスでつくれるように開発されたポータブルヘアアイロンReFa BEAUTECH FINGER IRONを中心としたオンライン商談会を実施し、2,700社8,700店舗のサロンにご参加頂きました。また、同商品のプレス向けの発表会を行うとともに、各種雑誌やWEB掲載等美容メディアとのタイアップ企画を展開し、既存のReFa BEAUTECH CURL IRONとともにヘアカテゴリーのさらなる拡充について積極的に発信いたしました。

シャワーカテゴリーにおいては、2021年9月に内部構造を独自のダブルスパイラルキャビテーションに変える等デザインを一新したReFa FINE BUBBLE ONEを発売いたしました。ReFaブランドの新しい柱の一つに成長したシャワーカテゴリーを牽引するReFa FINE BUBBLE Sにおいては、TVCMによる積極的な認知促進を展開いたしました。東京・大阪・名古屋等の大都市圏に併せて、福岡・札幌・仙台・広島エリアにおいても2021年8月6日～8月22日、2021年9月24日～9月30日の期間に集中的なCM放映を展開いたしました。オンラインショップ、美容室サロンや量販店等、各市場での販売強化に繋がる施策として、TVCMと新聞広告との相乗による認知拡大を図りました。

ローラーカテゴリーにおいては、雑誌『GINGER』とのタイアップ企画として、2021年9月からブライダルを控えた女性向けのローラー6ヶ月プログラム企画の展開や、日本化粧品検定が認定する“コスメコンシェルジュ”へのウェビナー実施により、SNSを中心とした情報拡散に繋げる等、美容ローラーの価値の発信に努めました。

また、雑誌『&ROSY』による2021年上半期ベストコスメ美顔器部門でReFa CARATが第一位を獲得、『MAQUIA』のベストコスメ美容ギア部門でもReFa MOTION CARATが第一位を獲得、『WWD』の2021年上半期ベストコスメではReFa BEAUTECH DRYER、ReFa BEAUTECH STRAIGHT IRONの2商品が同率一位を獲得、『MEN'S CLUB』ではReFa FINE BUBBLE Sが2021年ベストコスメで第一位を獲得する等、各種雑誌におけるベストコスメ部門でReFaの各商品が受賞し、ReFaブランドの評価の高さを示す結果となりました。

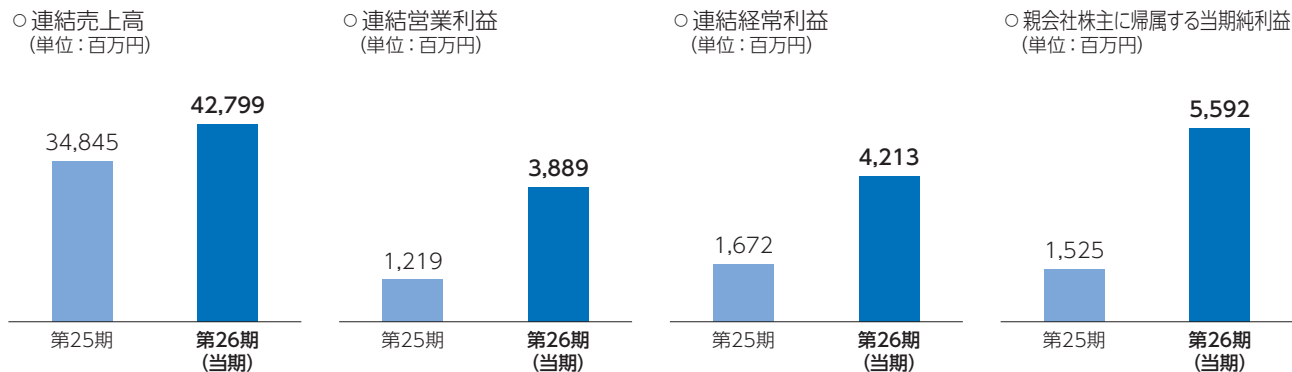
店舗においては、百貨店の店装がヘアカテゴリーを中心とした新デザイン・新空間へ変更いたしました。センシング技術によるドライヤーの風の温冷変化や髪の色温度変化が一目でわかるサーモグラフィーを用いた体験コンテンツの設置等、エンターテインメントとテクノロジーを楽しめる店装設計となっており、百貨店回遊客の積極的な取り込みを図ってまいります。

ON&DOブランドでは、2021年8月のブランド一周年を記念したキャンペーンをSNSやブランドサイトにて展開いたしました。ローンチから1年間のブランドの歩みや感謝の気持ちを各種コンテンツにて発信し、2021年8月5日～8月19日の15日間連続インスタグラムにおけるライブ配信やユーザーミーティングの実施、百貨店店舗での体験イベント等、ON&DO一周年の節目となるイベントを積極的に実施いたしました。また、2021年8月、椿の葉表面を覆うワックス成分「クチクラ」の保護力に着目し、極薄のうるおいバリアを形成することで美容成分を閉じ込めながら肌を保護するスキンケアバームLEAF BALMを発売し、オンラインショップや阪急うめだ本店、JR名古屋高島屋、Beauty Connection Ginzaの各店舗において販売を開始いたしました。

五島の椿ブランドでは、TVホームショッピングでの販売が引き続き堅調に推移いたしました。2021年9月には、自社農園で採取した椿の葉から作った椿の葉 保湿水をローンチするとともに、DtoC販売を強化し、顧客との関係性深化を図るビジネスモデルへの取り組みを開始いたしました。また、五島の椿株式会社の事業活動が持続可能な産業づくりの観点から関心を集めはじめており、今後も事業活動の積極的な発信に努めてまいります。

@LIFEブランドでは、国内における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のワクチンの接種が進む中、コアテクノロジーEOCIS技術の新たなエビデンスとして得られた消臭効果をフックに、除菌、防カビといったEOCIS生成水の多機能性を訴求してまいりました。これによって、国内における新たな販売チャネルの開拓が期待でき、一部チャネルにおいてはすでにテストマーケティングを実施し、一定の成果を得ることができました。新規チャネルでの販売強化及び新たな顧客層の獲得に努めてまいります。また海外にて取得したEOCIS技術のエビデンスにより各国での衛生商品登録が進んでおり、今後の海外展開に向け前進することができました。

<ご参考>



ドゥクレイブランドでは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響が長期化する中、既存営業ルートの職域販売を強化いたしました。また、業務用ディスペンサーについては、娯楽施設への導入等、市場拡大に努めてまいります。

その他、当連結会計年度において、連結子会社であった株式会社TWELVEは、連結子会社である株式会社MTGプロフェッショナルを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。また、連結子会社であったMTG FRANCE SASは解散したため、連結の範囲から除外しております。

■ セグメント別の概況

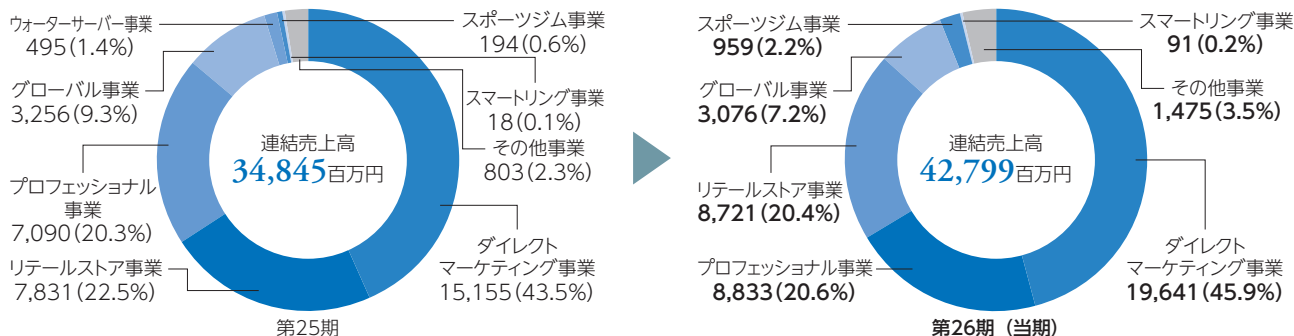
当社グループは、当連結会計年度より、報告セグメントの記載順を見直しております。

また、当社グループは、前連結会計年度において、当社の連結子会社であった株式会社Kirala及び株式会社サカモトクリエイトの全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、「ウォーターサーバー事業」から撤退したことから、当連結会計年度より「ウォーターサーバー事業」セグメントを廃止しております。

さらに、当社グループは、当連結会計年度より、「その他事業」に含まれていた「スポーツジム事業」について、量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

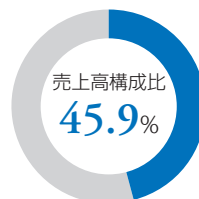
なお、前連結会計年度のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

○セグメント別連結売上高構成比



ダイレクトマーケティング事業

連結売上高 196億41百万円（前期比29.6%増）



主な事業内容

当社及び国内他社ECサイト、新聞を通じた一般消費者への直接販売及びインターネット通信販売・カタログ販売並びにテレビ通信販売事業者への卸売販売

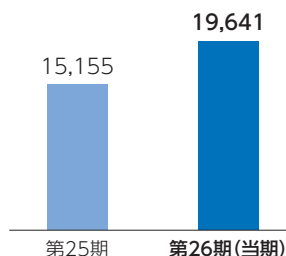
当連結会計年度の売上高は19,641百万円（前期比29.6%増）、経常利益は6,006百万円（前期比17.9%増）となりました。

全国主要都市の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響を受けた在宅率の上昇から、セッション数、コンバージョン率ともに好調に推移いたしました。

自宅美容需要は継続して高い傾向にあり、ReFaブランドではローラーシリーズ、ReFa FINE BUBBLE S、ReFa BEAUTECHシリーズの販売が好調に推移いたしました。テレビ通販番組でもReFaローラーシリーズやReFa FINE BUBBLEの販売が非常に好調に推移いたしました。

また、SIXPADブランドでは継続した自宅トレーニングのニーズにより、2021年6月にSIXPAD Powersuit Lite Abs、SIXPAD Powersuit Lite Hip&LegとMTG LIFEPLAN（月々定額・下取りサービス・きちんと保証）が同時ローンチすると、即日完売する等好調に推移いたしました。SIXPAD Foot Fit Liteについても、「敬老の日」に向けてキャンペーンを行った結果、単月販売台数過去最高を更新し、大変好調に推移いたしました。

○連結売上高
（単位：百万円）



プロフェッショナル事業

連結売上高 88億33百万円（前期比24.6%増）



主な事業内容

美容室運営事業者、エステティックサロン運営事業者への卸売及び取次販売、飲食店、医療関連や施設への卸売販売、レンタル事業並びにショッピングセンター等での一般消費者への直接販売

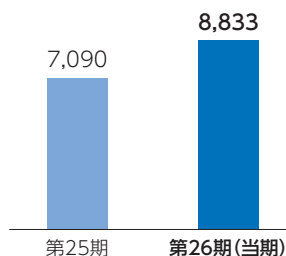
当連結会計年度の売上高は8,833百万円（前期比24.6%増）、経常利益は1,565百万円（前期比14.5%増）となりました。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響が長期化する中、2021年5月に開設したO2OサロンプラットフォームサービスB happyでは、プラットフォーム上に設けた自店舗専用のオンラインショップより、店舗での接客で繋がったお客様に当社製商品をいつでもお買い求め頂けるサービスの提供が可能となり、美容室、エステティックサロンを中心に加盟店舗数は堅調に推移いたしました。

また、2021年9月にはサロン運営事業者に向けたReFa BEAUTECH DRYER PRO、ReFa BEAUTECH FINGER IRONのオンライン新商品発表会を開催し、数多くのサロン様にご視聴参加頂きました。オンライン新商品発表会では、トップスタイリスト2名の実演による新商品を使った手元技術の配信を行い、全国から費用をかけずに何名でも視聴できることから大変好評を頂いております。

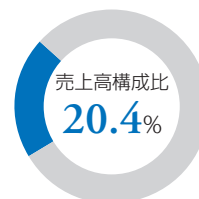
EMSオンラインジムSIXPAD HOME GYMIについても、ショッピングセンター等における催事販売が堅調に推移いたしました。

○連結売上高
（単位：百万円）



リテールストア事業

連結売上高 87億21百万円（前期比11.4%増）



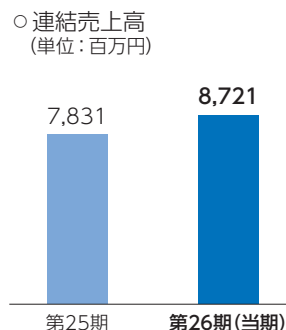
主な事業内容

量販店・専門店・百貨店・免税店・ショッピングセンターを中心とした運営事業者への卸売販売及び当社運営の小売店舗での対面販売を通じた一般消費者への直接販売

当連結会計年度の売上高は8,721百万円（前期比11.4%増）、経常利益は962百万円（前連結会計年度は39百万円の経常損失）となりました。

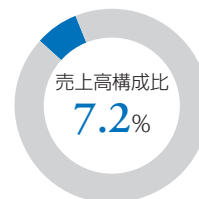
新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響の長期化により、インバウンド需要の低迷や外出自粛、全国主要都市における緊急事態宣言等、個人の消費マインドの冷え込みが続く状況ではあったものの、自宅美容の需要は高くReFa BEAUTECHシリーズのヘアケアアイテムやReFa FINE BUBBLE S等を軸に店舗売上は好調に推移いたしました。一部専門店においてReFa FINE BUBBLE Sが2ヶ月連続でカテゴリ売上No.1を獲得する等一般消費者から多くの支持を頂きました。また、各小売店が運営するECサイトを強化することにより、オンラインとオフラインの融合が促進され、店舗の売上とともにEC売上も好調に推移いたしました。

SIXPADブランドにおいては、SIXPAD Powersuit Lite Abs、SIXPAD Powersuit Lite Hip&Legが大変好評であり、季節需要も影響し、SIXPADブランド全体で好調に推移いたしました。



グローバル事業

連結売上高 30億76百万円（前期比5.5%減）



主な事業内容

海外グループ会社ECサイト及び海外のインターネット通信販売事業者の運営するECサイトを通じた一般消費者への直接販売、並びに海外のインターネット通信販売事業者、海外の販売代理事業者、海外の美容専門店及び海外の百貨店運営事業者への卸売販売

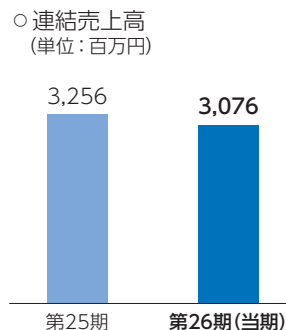
当連結会計年度の売上高は3,076百万円（前期比5.5%減）、経常損失は558百万円（前連結会計年度は809百万円の経常損失）となりました。

中国においては、ReFa BEAUTECH DRYER、ReFa BEAUTECH IRONのEC販売強化を継続するとともに、プロフェッショナル市場での販売も強化いたしました。また、Styleブランドの販売も好調に推移しております。HYGIENEブランド商品e-3Xについても本格展開を開始し、海外の最重点市場として成長を目指してまいります。

米国においては、ECサイトのリニューアルを実施し、今後販売の強化を図ってまいります。

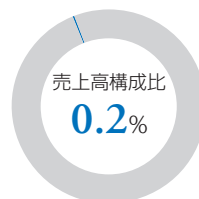
欧州においては、SIXPAD Foot FitのTVホームショッピングを継続して実施いたしました。

ベトナム、タイにおいては、代理店との取引を開始し、今後新規市場として販売を強化してまいります。



スマートリング事業

連結売上高 91百万円（前期比388.1%増）

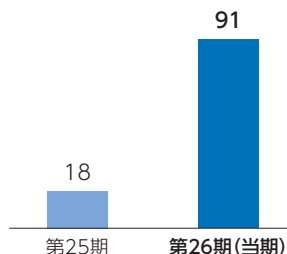


主な事業内容

ショッピングや飲食時の決済を可能とする、非接触式のスマートリング（近距離無線通信を搭載した指輪）の製造販売を行うIoT事業

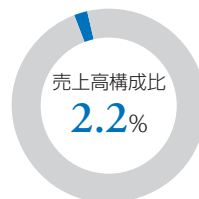
当連結会計年度の売上高は91百万円（前期比388.1%増）、経常損失は462百万円（前連結会計年度は548百万円の経常損失）となりました。

○ 連結売上高
（単位：百万円）



スポーツジム事業

連結売上高 9億59百万円（前期比392.9%増）



主な事業内容

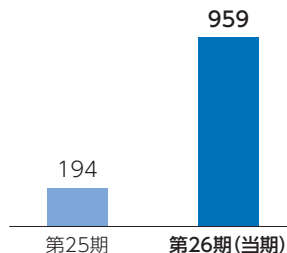
EMSフルボディースーツを着用し、EMSと動作を融合させたトレーニングプログラムを行うSIXPAD STATION事業及び、EMSトレーニングスーツを着用し、専用アプリによって自宅でトレーニングするSIXPAD HOME GYM事業

当連結会計年度の売上高は959百万円（前期比392.9%増）、経常損失は683百万円（前連結会計年度は379百万円の経常損失）となりました。

○ 連結売上高
（単位：百万円）

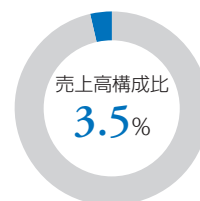
SIXPAD HOME GYM事業においては、WEBサイト、家電量販店、専門店、百貨店のほかショッピングモールやスポーツジムでのイベント販売等、それぞれのチャンネルで引き続き販売強化に注力いたしました。外出自粛、全国主要都市における緊急事態宣言等が発令される中、店舗スタッフがWEB顧客の問い合わせに回答するオンラインカウンセリングが好評で、販売台数及び会員数の増加に寄与いたしました。

また、YouTube配信者とのタイアップを積極的に行い、サービスの認知拡大に努めました。SIXPAD HOME GYMのサービスの軸となるトレーニング動画のLIVE配信においては配信回数1,000回を突破し、ユーザーアンケートの結果からもアプリの利用継続を希望される回答が多数得られる等、ファンユーザー数を増やしております。



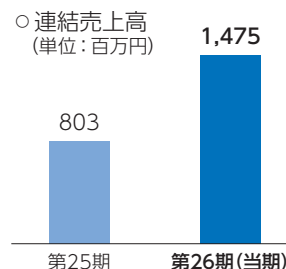
その他事業

連結売上高 14億75百万円（前期比83.7%増）



主な事業内容 EV車両を中心とした自動車販売業

当連結会計年度の売上高は1,475百万円（前期比83.7%増）、経常利益は212百万円（前期比50.2%増）となりました。



以上の結果、当連結会計年度の売上高は42,799百万円（前期比22.8%増）となりました。また、不良在庫の圧縮やたな卸資産評価基準の変更の影響等により営業利益は3,889百万円（前期比219.0%増）、経常利益は4,213百万円（前期比151.8%増）となりました。さらに、税効果会計における企業の分類の見直しに伴う繰延税金資産の計上の影響等により、親会社株主に帰属する当期純利益は5,592百万円（前期比266.6%増）となりました。

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題と認識しており、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況を勘案し、利益還元策を決定することを基本方針としております。上記の基本方針及び業績の動向等を踏まえ、当連結会計年度の期末配当につきましては、当初未定としておりました期末配当の予想について、1株当たり10円に修正し、復配することを2021年11月22日開催の取締役会において決定いたしました。

また、次期の配当につきましては、1株当たり年間10円（期末10円）を予定しております。内部留保金につきましては、市場環境・経済動向・関連法令・その他の事業環境等、当社を取り巻くあらゆる状況を勘案し、財務体質強化や収益基盤の拡大に資する戦略的投資に充て、将来の事業発展を通じて株主へ還元させて頂く方針であります。

② 設備投資の状況

当連結会計年度において実施いたしました当社グループの設備投資の総額は615百万円であります。

その主な内訳は、「LIVE STUDIO 原宿」における設備投資（132百万円）、製品製造に係る金型の購入（156百万円）及びSIXPAD HOME GYM事業における設備投資（84百万円）であります。

③ 資金調達の状況

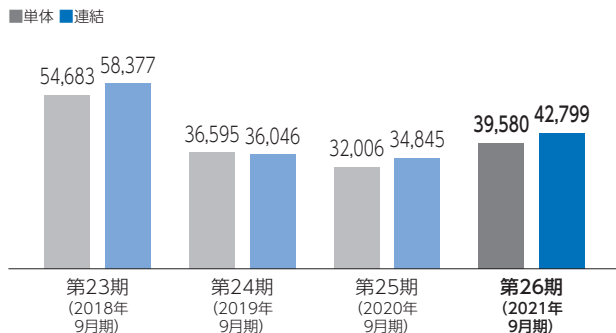
当連結会計年度において、当社グループの所要資金として、金融機関より長期借入金として80百万円の資金調達を行いました。

④ 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況

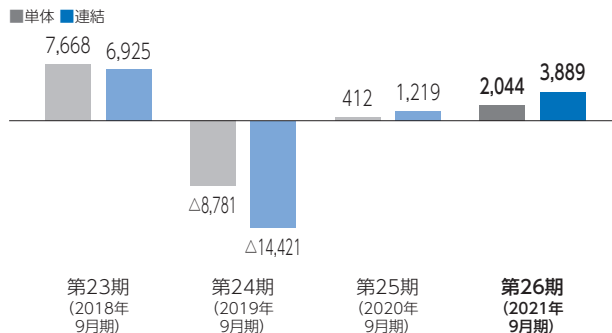
当連結会計年度において、連結子会社であった株式会社TWELVEは、連結子会社である株式会社MTGプロフェッショナルを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。また、連結子会社であったMTG FRANCE SASは解散したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 財産及び損益の状況

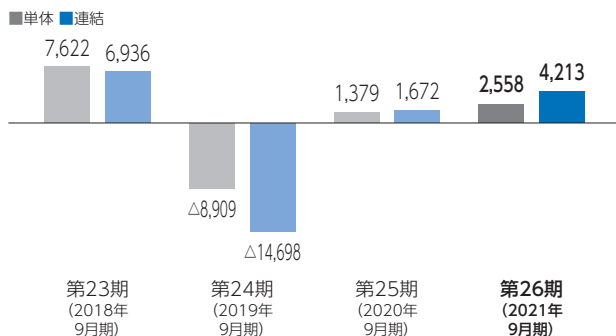
○売上高 (単位:百万円)



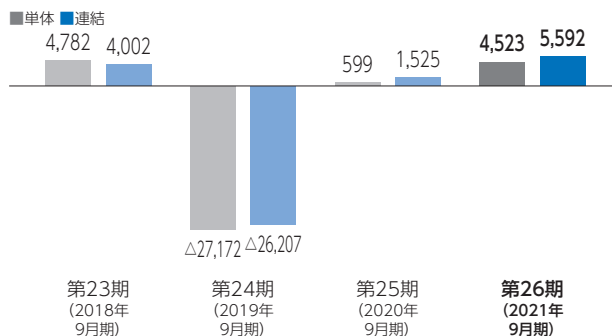
○営業利益又は営業損失 (△) (単位:百万円)



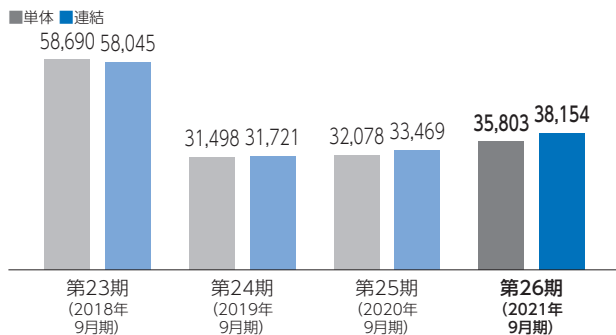
○経常利益又は経常損失 (△) (単位:百万円)



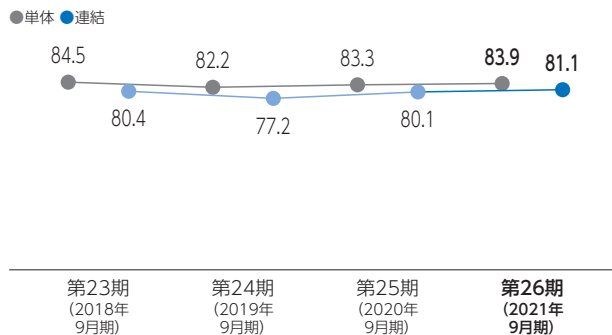
○当期純利益又は当期純損失 (△) / 親会社株主に帰属する当期純利益又は当期純損失 (△) (単位:百万円)



○純資産 (単位:百万円)



○自己資本比率 (単位:%)



① 企業集団の財産及び損益の状況

区 分	第23期 (2018年9月期)	第24期 (2019年9月期)	第25期 (2020年9月期)	第26期 (当連結会計年度) (2021年9月期)
売上高 (百万円)	58,377	36,046	34,845	42,799
前期比	128.8%	61.7%	96.7%	122.8%
経常利益又は 経常損失 (△) (百万円)	6,936	△14,698	1,672	4,213
経常利益率	11.9%	△40.8%	4.8%	9.8%
親会社株主に帰属する当期純利益又は 当期純損失 (△) (百万円)	4,002	△26,207	1,525	5,592
当期純利益率	6.9%	△72.7%	4.4%	13.1%
1株当たり当期純利益又は当期純損失 (△) (円)	116.90	△659.91	38.44	141.76
総資産 (百万円)	72,223	40,955	41,622	46,939
純資産 (百万円)	58,045	31,721	33,469	38,154
1株当たり純資産 (円)	1,462.72	795.76	843.00	974.25

(注) 1.1株当たり当期純利益又は当期純損失 (△) は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により算出しており、また1株当たり純資産は、自己株式を控除した期末発行済株式総数により算出してあります。

2.第23期の数値は、過年度決算訂正後の数値を記載しております。

② 当社の財産及び損益の状況

区 分	第23期 (2018年9月期)	第24期 (2019年9月期)	第25期 (2020年9月期)	第26期 (当事業年度) (2021年9月期)
売上高 (百万円)	54,683	36,595	32,006	39,580
前期比	126.0%	66.9%	87.5%	123.7%
経常利益又は 経常損失 (△) (百万円)	7,622	△8,909	1,379	2,558
経常利益率	13.9%	△24.3%	4.3%	6.5%
当期純利益又は 当期純損失 (△) (百万円)	4,782	△27,172	599	4,523
当期純利益率	8.7%	△74.3%	1.9%	11.4%
1株当たり当期純利益又は当期純損失 (△) (円)	139.68	△684.21	15.10	114.66
総資産 (百万円)	69,469	38,297	38,526	42,645
純資産 (百万円)	58,690	31,498	32,078	35,803
自己資本比率	84.5%	82.2%	83.3%	83.9%
1株当たり純資産 (円)	1,478.98	792.64	811.11	916.67

(注) 1.1株当たり当期純利益又は当期純損失 (△) は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により算出しており、また1株当たり純資産は、自己株式を控除した期末発行済株式総数により算出してあります。

2.第23期の数値は、過年度決算訂正後の数値を記載しております。

(3) 親会社の状況

該当事項はありません。

(4) 親会社等との間の取引に関する事項

当社の親会社等は、当社代表取締役松下剛であります。当社は当社代表取締役松下剛に対し、当社の商品を販売しております。

価格その他の取引条件については、個別に交渉のうえ、一般取引と同様に決定しております。

当社取締役会は、このような取引条件を把握し、当社グループの利益を害するものではないことを確認したうえで、取引ごとにその適正性・妥当性を判断しております。

(5) 重要な子会社の状況

名称	資本金	議決権の所有割合 又は被所有割合 (%)	主要な事業内容
(国内)			
株式会社ブレイズ	10百万円	100	EV車両を中心とした自動車の販売、修理、損害保険代理店業
株式会社Bnext	25百万円	100	業務用美容機器の製造、販売
株式会社MTGプロフェッショナル	35百万円	100	美容機器・化粧品卸売業
株式会社ポジティブサイコロジースクール	1百万円	100	教育事業
株式会社MTGメディカル	15百万円	100	医薬品・医薬部外品、医療機器の販売
株式会社MTGメディサービス	35百万円	100	クリニック関連事業
株式会社MTG Ventures	100百万円	100	投資事業有限責任組合の運用
五島の椿株式会社	100百万円	79	椿由来原料の研究開発、化粧品企画開発製造
MTGV投資事業有限責任組合	2,362百万円	99	投資事業
一般社団法人木春会	90百万円	—	診療所の運営
株式会社EVERING	225百万円	79	決済用リングの企画、販売
株式会社MTG FORMAVITA	40百万円	100	当社商品の販売請負業務
株式会社M'sエージェンシー	10百万円	70	広告代理業、広告に関する企画・制作
(国外)			
愛姆緹姫（深圳）商貿有限公司（略称：MTG深圳）	2,201千元	100	当社協力パートナー会社への生産管理等サービスの提供
愛姆緹姫（上海）商貿有限公司（略称：MTG上海）	231,731千元	100	美容関連機器の販売
愛姆緹姫股份有限公司（略称：MTG台湾）	15,000千台湾ドル	100	美容関連機器の販売
MTG PACIFIC PTE.LTD.（略称：MTG/パシフィック）	550千シンガポールドル	100	美容関連機器の販売
MTG USA INC.（略称：MTG USA）	12,155千USドル	100	美容機器・化粧品卸売業
MTG KOREA Co.,Ltd（略称：MTG KOREA）	2,000,000千ウォン	100	美容機器・化粧品卸売業
MCLEAR LIMITED（略称：マクレアUK）	0千ポンド	80	IoT事業
MTG UK CO.LTD.（略称：MTG UK）	1,896千ポンド	100	美容関連機器の販売
MTG EUROPE B.V.（略称：MTG EUROPE）	2,330千ユーロ	100	欧州事業の統括会社機能

(注) 1.当連結会計年度において、連結子会社であった株式会社TWELVEは、2021年1月1日を効力発生日として、当社の連結子会社である株式会社MTGプロフェッショナルを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

2.当連結会計年度において、連結子会社であったMTG FRANCE SASは解散したため、連結の範囲から除外しております。

(6) 対処すべき課題

当社グループは中長期的な成長を図るために、以下を主な経営方針として取り組んでまいります。

① 光フィロソフィを根幹とした経営

当社グループは、「光フィロソフィ」を会社経営の根幹とし、全役職員のみならず外部パートナーとの間の信頼関係が会社経営に係る全ての基本と捉えております。当社グループの今後の継続的な企業成長を実現するためには、当社グループのすみずみまで「光フィロソフィ」の浸透を確保し続けることが重要だと認識しております。「光フィロソフィ」を浸透させる人材の育成を積極的に行い、今後の事業展開に備えてまいります。

② 経営システムの強化

当社グループは、今後の継続的な企業成長を実現するために、多数の経営者意識を持った人材の育成及びリアルタイムな経営数字に基づく迅速かつ高度な意思決定が必要となります。そのために、当社グループの経営システムであるグループ経営方式を進化させ、市場に直結した部門別採算制度、経営者意識を持つ人材の育成及び「光フィロソフィ」をベースにした全員経営を実現させることが求められております。経営システムの進化に向けて、グループ経営方式をさらに進化させてまいります。

③ 事業ビジョンを実現するブランドへの投資

当社グループは、事業ビジョンである「VITAL LIFE」の実現のために、HEALTH、BEAUTY、HYGIENEの3つの領域における「ReFa」「SIXPAD」「NEWPEACE」等のブランドに経営資源を集中的に投下してまいります。マーケティング投資と研究開発投資はこれらのブランドを中心に実施していくとともに、人材配置や組織体制においても、これらのブランドの進化を軸に構築してまいります。これらのブランドを企業成長の中心に据えて、積極的に事業展開を行ってまいります。

④ スtockビジネスの強化

当社グループは、安定した収益基盤を構築するために、当社グループが展開するブランド及び商品についてリピート顧客を獲得していくことが課題と認識しております。新たに「SIXPAD HOME GYM」「B happy」「MTG LIFEPLAN」等のストック型のビジネスを立ち上げ、安定的な高収益、高成長を目指してまいります。

⑤ 研究開発の強化

当社グループは、継続的な企業成長を実現するために、ブランド及び商品の研究開発を根幹に据えることとしており、それに従事する従業員自身が消費者のニーズを創り出す感覚を持ってブランド及び商品の研究開発を行うことを推進してまいります。また、先行開発段階から開発部門と知的財産部門とが密に連携し、知的財産の権利化に注力することで、市場での模倣品対策を徹底しております。これらの活動の更なる強化を図るとともに、より創造的かつ品質の高い商品を開発できる体制構築及び人材育成を行ってまいります。

⑥ 海外戦略の再構築

海外での販売不振に対し、各海外グループ会社を本社で一元的に管理する管理体制の強化を行うとともに、中国におけるEC市場、及び各国における代理店戦略の強化を最重点課題とし、早期黒字化に取り組んでまいります。

これらの取り組みを通して、安定的な高収益、高成長を実現できる企業を目指してまいります。

(7) 主要な事業内容 (2021年9月30日現在)

事業区分	事業内容
ダイレクトマーケティング事業	当社及び国内他社ECサイト、新聞を通じた一般消費者への直接販売及びインターネット通信販売・カタログ販売並びにテレビ通信販売事業者への卸売販売
プロフェッショナル事業	美容室運営事業者、エステティックサロン運営事業者への卸売及び取次販売、飲食店、医療関連や施設への卸売販売、レンタル事業並びにショッピングセンター等での一般消費者への直接販売
リテールストア事業	量販店・専門店・百貨店・免税店・ショッピングセンターを中心とした運営事業者への卸売販売及び当社運営の小売店舗での対面販売を通じた一般消費者への直接販売
グローバル事業	海外グループ会社ECサイト及び海外のインターネット通信販売事業者の運営するECサイトを通じた一般消費者への直接販売、並びに海外のインターネット通信販売事業者、海外の販売代理事業者、海外の美容専門店及び海外の百貨店運営事業者への卸売販売
スマートリング事業	ショッピングや飲食時の決済を可能とする、非接触式のスマートリング（近距離無線通信を搭載した指輪）の製造販売を行うIoT事業
スポーツジム事業	EMSフルボディスーツを着用し、EMSと動作を融合させたトレーニングプログラムを行うSIXPAD STATION事業及び、EMSトレーニングスーツを着用し、専用アプリによって自宅でトレーニングするSIXPAD HOME GYM事業
その他事業	EV車両を中心とした自動車販売業

(8) 主要な営業所及び工場 (2021年9月30日現在)

① 当社

本社	愛知県名古屋市中村区
支社	東京都千代田区
営業所	愛知県名古屋市中村区、東京都中央区、大阪府大阪市淀川区

② 子会社

株式会社ブレイズ	愛知県名古屋市の中川区
株式会社Bnext	愛知県名古屋市の中村区
株式会社MTGプロフェッショナル	愛知県名古屋市の中村区
株式会社ポジティブサイコロジースクール	東京都千代田区
株式会社MTGメディカル	愛知県名古屋市の中村区
株式会社MTGメディサービス	東京都千代田区
株式会社MTG Ventures	愛知県名古屋市中区
五島の椿株式会社	長崎県五島市
MTGV投資事業有限責任組合	愛知県名古屋市中区
一般社団法人木春会	東京都中央区
株式会社EVERING	東京都中央区
株式会社MTG FORMAVITA	東京都中央区
株式会社M'sエージェンシー	愛知県名古屋市の中村区
愛姆緹姫（深圳）商貿有限公司 （略称：MTG深圳）	中国深圳市
愛姆緹姫（上海）商貿有限公司 （略称：MTG上海）	中国上海市
愛姆緹姫股份有限公司 （略称：MTG台湾）	台湾台北市
MTG PACIFIC PTE.LTD. （略称：MTGパシフィック）	シンガポール国シンガポール市
MTG USA,INC. （略称：MTG USA）	米国ニューヨーク州ニューヨーク市
MTG KOREA Co.,Ltd （略称：MTG KOREA）	韓国ソウル市
MCLEAR LIMITED （略称：マクレアUK）	英国ロンドン市
MTG UK CO.LTD. （略称：MTG UK）	英国ロンドン市
MTG EUROPE B.V. （略称：MTG EUROPE）	オランダ アムステルダム市

(9) 従業員の状況 (2021年9月30日現在)

① 企業集団の従業員の状況

事業区分	従業員数
ダイレクトマーケティング事業	74 (7) 名
プロフェッショナル事業	190 (18)
リテールストア事業	194 (8)
グローバル事業	71 (4)
スマートリング事業	20 (0)
スポーツジム事業	55 (14)
その他事業	41 (9)
全社 (共通)	366 (109)
合計	1,011 (169)

(注) 1.従業員数は就業人員 (当社グループから当社グループ外への出向者を除き、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む) であり、臨時雇用者数 (パートタイマー) は、() 外数で記載しております。

2.全社 (共通) として記載されている従業員数は、主に管理部門、生産管理部門及び開発部門等に所属しているものであります。

② 当社の従業員の状況

従業員数	平均年齢	平均勤続年数
589名	37.0歳	5.0年

(注) 従業員数はパートタイマーを含めると、725名になります。

(10) 主要な借入先の状況 (2021年9月30日現在)

借入先	借入額
株式会社三菱UFJ銀行	107百万円

2 会社の現況

(1) 株式の状況 (2021年9月30日現在)

① 発行可能株式総数 120,000,000株

② 発行済株式の総数 39,744,728株

(注) ストック・オプションの権利行使により、発行済株式の総数は11,700株増加しております。

③ 株主数 13,680名

④ 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
松下 剛	20,911,470株	53.54 (%)
株式会社Mコーポレーション	6,360,000	16.28
MTG持株会	999,808	2.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	632,100	1.62
河越 誠剛	615,800	1.58
株式会社協和	261,600	0.67
川嶋 光貴	240,300	0.62
長友 孝二	240,300	0.62
清川 卓也	240,000	0.61
本島 一	239,300	0.61

(注) 持株比率は自己株式 (690,217株) を控除して計算しております。

(2) 会社役員 の 状況 (2021年9月30日現在)

① 取締役 の 状況

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
取締役会長	大田 嘉 仁	株式会社EVERING 取締役会長 鴻池運輸株式会社 社外取締役
代表取締役社長	松 下 剛	
専務取締役	吉 高 信	管理部門管掌役員 経営推進本部長
取締役	井 上 祐 介	プロフェッショナル事業及びBEAUTY STORE事業部門管掌役員 株式会社MTGプロフェッショナル 代表取締役
取締役	本 島 一	ダイレクトマーケティング事業及びリテール営業部門管掌役員 株式会社M'sエージェンシー 代表取締役
取締役	米 澤 和 芳	グローバル事業管掌役員
取締役	高 橋 昭 夫	バイオマス・フューエル株式会社 社外取締役 鈴茂器工株式会社 社外取締役
取締役 (常勤監査等委員)	大 畠 豊	
取締役 (監査等委員)	井 関 新 吾	井関公認会計士事務所 所長 株式会社井関総合経営センター 代表取締役 株式会社山洋 非常勤監査役 金剛株式会社 代表取締役 アサヒ衛陶株式会社 社外取締役 (監査等委員) 株式会社ユニバーサル園芸社 社外取締役 (監査等委員)
取締役 (監査等委員)	清 水 綾 子	石原総合法律事務所 所属弁護士 シンクレイヤ株式会社 取締役 (監査等委員) 愛知紛争調整委員会委員 名古屋市情報公開審査会委員 愛知県建設工事紛争審査会 会長 司法委員 愛知県弁護士会紛争解決センターあっせん・仲裁人 名古屋テレビ放送株式会社オンブズ6委員 アイカ工業株式会社 社外取締役 法制審議会民事訴訟法 (IT化関係) 部会委員

- (注) 1.取締役 高橋昭夫氏、取締役 (監査等委員) 大畠豊氏、井関新吾氏及び清水綾子氏は社外取締役であります。なお、当社は各氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
- 2.取締役 (監査等委員) の井関新吾氏は、公認会計士として、会計及び会社経営に関する専門知識と豊富な経験を有しており、これまでの経験に基づき事業の健全性を指導し、経営全般の監視・監督を行っております。
- 3.情報収集の充実を図り、内部監査室等との十分な連携を通じて監査の実効性を高め、監査・監督機能を強化するために、大畠豊氏を常勤の監査等委員として選定しております。

② 責任限定契約の内容の概要

当社と社外取締役 高橋昭夫氏及び取締役（監査等委員）は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。

当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。

③ 役員等賠償責任保険契約の内容の概要

当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、2022年度に同内容で更新する事を予定しております。当該保険により被保険者がその地位に基づいて行った行為（不作為を含む）に起因して保険期間中に損害賠償請求された場合の、法律上の損害賠償金、争訟費用の補償、及び被保険者に対してなされた損害賠償請求により被保険者が被った損害を会社が補償（会社補償）する場合を補償するものです。ただし、犯罪行為や法令違反を認識しながら行った行為等一定の事由に対しては補償の対象としないこととしております。

当該保険契約の被保険者は当社取締役及び執行役員並びに当社子会社の取締役等の主要な職務執行者であり、保険料は全額会社負担としております。当社取締役を含む被保険者の各候補者が取締役等に選任され就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。

④ 役員等の報酬等の決定に関する方針及び決定方法

当社役員等の報酬等の額またはその算定方法の決定に関する方針は取締役会で決定いたします。

ア. 基本方針

当社は持続的な成長を重要視し、業務執行取締役の報酬は、一時的な利益変動に連動させる報酬体系ではなく、固定報酬体系としております。また、取締役会長、社外取締役及び取締役監査等委員についても、その職務に鑑み固定報酬のみを支払うこととしております。

イ. 基本報酬（金銭報酬）の個人別の報酬等の額の決定に関する方針

当社の取締役の基本報酬は、月例の固定報酬とし、役位、職責に応じて他社水準、従業員給与の水準をも考慮しながら、総合的に勘案して決定するものとしております。

ウ. 取締役の個人別の報酬等の内容についての決定に関する事項

個人別の報酬額の決定については、取締役会決議に基づき代表取締役社長がその具体的内容について委任を受けるものとし、その権限の内容は、各取締役の基本報酬の額としております。当該権限が代表取締役社長によって適切に行使されるよう、監査等委員を含む独立社外取締役が、取締役の報酬等に関し、適切に関与・助言できる環境を整えます。

当社の株主総会の決議による役員等の報酬限度額は、2017年3月24日開催の臨時株主総会において、取締役（監査等委員を除く）については、年額500百万円以内、取締役（監査等委員）については、年額100百万円以内と定められております。

⑤ 取締役の報酬等

当事業年度に係る報酬等の総額

区分	報酬等の総額	報酬等の種類別の総額			対象となる 役員の員数
		基本報酬	業績連動報酬等	非金銭報酬等	
取締役（監査等委員を除く） （うち社外取締役）	184百万円 (7)	184百万円 (7)	—	—	7名 (1)
取締役（監査等委員） （うち社外取締役）	18 (18)	18 (18)	—	—	3 (3)
合計 （うち社外取締役）	202 (25)	202 (25)	—	—	10 (4)

- (注) 1. 取締役の報酬等の額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
 2. 取締役（監査等委員を除く）の報酬限度額は、2017年3月24日開催の臨時株主総会において、年額500百万円以内と決議頂いております。当該株主総会終結時点の取締役の員数は6名です。
 3. 取締役（監査等委員）の報酬限度額は、2017年3月24日開催の臨時株主総会において、年額100百万円以内と決議頂いております。当該株主総会終結時点の監査等委員である取締役の員数は3名です。

⑥ 社外役員に関する事項

イ. 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係

- ・ 取締役 高橋昭夫氏はバイオマス・フューエル株式会社の社外取締役及び鈴茂器工株式会社の社外取締役であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。
- ・ 取締役（監査等委員）井関新吾氏は、井関公認会計士事務所所長であり、また株式会社井関総合経営センター、金剛株式会社の代表取締役、株式会社山洋の非常勤監査役及び株式会社ユニバーサル園芸社、アサヒ衛陶株式会社の社外取締役（監査等委員）であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。
- ・ 取締役（監査等委員）清水綾子氏は、石原総合法律事務所の所属弁護士であり、またシンクレイヤ株式会社の社外取締役（監査等委員）、アイカ工業株式会社の社外取締役、愛知紛争調整委員会委員、名古屋市情報公開審査会委員、愛知県建設工事紛争審査会会長、司法委員、名古屋テレビ放送株式会社オンブズ6委員、法制審議会民事訴訟法（IT化関係）部会委員及び愛知県弁護士会紛争解決センターあっせん・仲裁人であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。

ロ. 当事業年度における主な活動状況

出席状況及び発言状況	
取締役 高橋 昭夫	当事業年度に開催された取締役会20回の全てに出席いたしました。社外取締役としてコーポレート・ガバナンス強化はもとより経営全般に助言・監督を行っております。
取締役（監査等委員） 大畠 豊	当事業年度に開催された取締役会20回及び監査等委員会18回の全てに出席いたしました。常勤監査等委員として経営全般の監視・監督を行っております。
取締役（監査等委員） 井関 新吾	当事業年度に開催された取締役会20回及び監査等委員会18回の内、取締役会19回及び監査等委員会18回に出席いたしました。公認会計士として財務及び会計に関する専門的見地から、取締役会において、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための発言を行っております。
取締役（監査等委員） 清水 綾子	当事業年度に開催された取締役会20回及び監査等委員会18回の内、取締役会19回及び監査等委員会17回に出席いたしました。弁護士として法律に関する専門的な知識と経験並びに客観的・独立的な立場から、取締役会において、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための発言を行っております。

3 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題と認識しており、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況を勘案し、利益還元策を決定することを基本方針としております。上記の基本方針及び業績の動向等を踏まえ、当連結会計年度の期末配当につきましては当初未定としておりました期末配当の予想について、1株当たり10円に修正し、復配することを2021年11月22日開催の取締役会において決定いたしました。

また、翌連結会計年度の配当につきましては、1株当たり年間10円（期末10円）を予定しております。内部留保金につきましては、市場環境・経済動向・関連法令・その他の事業環境等、当社を取り巻くあらゆる状況を勘案し、財務体質強化や収益基盤の拡大に資する戦略的投資に充て、将来の事業発展を通じて株主へ還元させていただく方針であります。

当社の剰余金の配当は期末配当の年1回を基本的な方針としており、会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議をもって剰余金の配当等を行うことができる旨を定款に定めております。

また、剰余金の配当基準日は、期末配当は9月30日、中間配当は3月31日とする旨を定款に定めております。

連結計算書類

■ 連結貸借対照表 (2021年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
資産の部	
〔流動資産〕	32,108
現金及び預金	15,651
受取手形及び売掛金	4,294
商品及び製品	8,010
原材料及び貯蔵品	1,817
前払費用	361
その他	1,979
貸倒引当金	△7
〔固定資産〕	14,831
有形固定資産	9,852
建物及び構築物	510
機械装置及び運搬具	0
工具、器具及び備品	230
土地	8,883
建設仮勘定	170
その他	57
無形固定資産	362
ソフトウェア	313
その他	48
投資その他の資産	4,616
投資有価証券	1,969
繰延税金資産	2,085
その他	586
貸倒引当金	△25
資産合計	46,939

科目	金額
負債の部	
〔流動負債〕	8,230
支払手形及び買掛金	1,694
未払金	2,433
未払法人税等	598
賞与引当金	542
役員賞与引当金	0
ポイント引当金	126
返品調整引当金	539
製品保証引当金	83
その他	2,211
〔固定負債〕	554
その他	554
負債合計	8,784
純資産の部	
〔株主資本〕	37,989
資本金	16,615
資本剰余金	15,418
利益剰余金	6,859
自己株式	△904
〔その他の包括利益累計額〕	59
その他有価証券評価差額金	184
為替換算調整勘定	△125
〔新株予約権〕	3
〔非支配株主持分〕	102
純資産合計	38,154
負債純資産合計	46,939

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書 (2020年10月1日から2021年9月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額	
〔売上高〕		42,799
〔売上原価〕		12,608
売上総利益		30,191
返品調整引当金戻入額	435	
返品調整引当金繰入額	539	
差引売上総利益		30,087
〔販売費及び一般管理費〕		26,197
営業利益		3,889
〔営業外収益〕		
受取利息及び配当金	15	
為替差益	361	
受取損害賠償金	13	
その他	113	504
〔営業外費用〕		
支払利息	0	
コミットメントフィー	33	
前渡金評価損	72	
固定資産除却損	21	
その他	54	181
経常利益		4,213
〔特別利益〕		
投資有価証券売却益	87	
受取損害賠償金	158	
新株予約権戻入益	1	246
〔特別損失〕		
減損損失	84	
投資有価証券評価損	95	180
税金等調整前当期純利益		4,279
法人税、住民税及び事業税	793	
法人税等調整額	△2,056	△1,263
当期純利益		5,542
非支配株主に帰属する当期純損失		△49
親会社株主に帰属する当期純利益		5,592

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

計算書類

■ 貸借対照表 (2021年9月30日現在)

(単位：百万円)

科目	金額
資産の部	
〔流動資産〕	24,539
現金及び預金	10,447
受取手形及び売掛金	3,597
商品及び製品	6,654
原材料及び貯蔵品	1,789
前払費用	286
その他	1,772
貸倒引当金	△7
〔固定資産〕	18,106
有形固定資産	9,735
建物及び構築物	487
機械装置及び運搬具	0
工具、器具及び備品	191
土地	8,882
建設仮勘定	163
その他	10
無形固定資産	257
ソフトウェア	209
ソフトウェア仮勘定	46
その他	0
投資その他の資産	8,113
投資有価証券	299
関係会社株式	1,289
その他の関係会社有価証券	2,134
繰延税金資産	1,959
関係会社長期貸付金	4,419
その他	659
貸倒引当金	△2,647
資産合計	42,645

科目	金額
負債の部	
〔流動負債〕	6,499
買掛金	1,002
未払金	2,963
未払法人税等	134
賞与引当金	382
ポイント引当金	125
返品調整引当金	539
製品保証引当金	83
その他	1,268
〔固定負債〕	341
その他	341
負債合計	6,841
純資産の部	
〔株主資本〕	35,656
資本金	16,615
資本剰余金	15,421
資本準備金	8,696
その他資本剰余金	6,725
利益剰余金	4,523
その他利益剰余金	4,523
繰越利益剰余金	4,523
自己株式	△904
〔評価・換算差額等〕	143
その他有価証券評価差額金	143
〔新株予約権〕	3
純資産合計	35,803
負債純資産合計	42,645

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 損益計算書 (2020年10月1日から2021年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額	
〔売上高〕		39,580
〔売上原価〕		12,662
売上総利益		26,917
返品調整引当金戻入額	435	
返品調整引当金繰入額	539	
差引売上総利益		26,813
〔販売費及び一般管理費〕		24,769
営業利益		2,044
〔営業外収益〕		
受取利息及び配当金	476	
為替差益	185	
受取損害賠償金	13	
貸倒引当金戻入額	5	
その他	116	798
〔営業外費用〕		
コミットメントフィー	33	
前渡金評価損	72	
固定資産除却損	6	
投資事業組合運用損	153	
その他	18	284
経常利益		2,558
〔特別利益〕		
受取損害賠償金	158	
新株予約権戻入益	1	159
〔特別損失〕		
減損損失	36	
投資有価証券評価損	3	
関係会社株式評価損	57	97
税引前当期純利益		2,620
法人税、住民税及び事業税	114	
法人税等調整額	△2,018	△1,903
当期純利益		4,523

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 連結計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2021年11月22日

株式会社MTG
取締役会 御中

PwC京都監査法人 京都事務所
指 定 社 員 公認会計士 高田佳和 ㊞
業 務 執 行 社 員
指 定 社 員 公認会計士 安本哲宏 ㊞
業 務 執 行 社 員

監査意見

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社MTGの2020年10月1日から2021年9月30日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社MTG及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「連結計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

連結計算書類に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

連結計算書類を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき連結計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

連結計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての連結計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないか

どうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、連結計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・連結計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として連結計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において連結計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する連結計算書類の注記事項が適切でない場合は、連結計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・連結計算書類の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた連結計算書類の表示、構成及び内容、並びに連結計算書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。
- ・連結計算書類に対する意見を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する十分かつ適切な監査証拠を入手する。監査人は、連結計算書類の監査に関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査意見に対して責任を負う。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

■ 計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2021年11月22日

株式会社MTG
取締役会 御中

PwC京都監査法人 京都事務所

指 定 社 員	公認会計士	高 田 佳 和 ㊞
業 務 執 行 社 員		
指 定 社 員	公認会計士	安 本 哲 宏 ㊞
業 務 執 行 社 員		

監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社MTGの2020年10月1日から2021年9月30日までの第26期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

計算書類等に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかど

うかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

■ 監査等委員会の監査報告

監 査 報 告 書

当監査等委員会は、2020年10月1日から2021年9月30日までの第26期事業年度における取締役の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査等委員会は、会社法第399条の13第1項第1号及びハに掲げる事項に関する取締役会決議の内容並びに当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明するとともに、下記の方法で監査を実施しました。

- ① 監査等委員会が定めた監査の方針、職務の分担等に従い、会社の内部監査部門その他内部統制所管部門との連携の上、重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行に関する事項の報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査しました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。
- ② 会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（2005年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③ 内部統制システムに関する取締役会の決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。
- ④ 事業報告に記載されている会社の財務及び事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針は相当であると認めます。事業報告に記載されている会社法施行規則第118条第3号口の各取組みは、当該基本方針に沿ったものであり、当社の株主共同の利益を損なうものではなく、かつ、当社の会社役員との地位の維持を目的とするものではないと認めます。
- ⑤ 事業報告に記載されている親会社等との取引について、当該取引をするに当たり当社の利益を害さないように留意した事項及び当該取引が当社の利益を害さないかどうかについての取締役会の判断及びその理由について、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人PwC京都監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

(3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人PwC京都監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2021年11月22日

株式会社MTG 監査等委員会

常勤監査等委員 大 島 豊 ㊟
監 査 等 委 員 井 関 新 吾 ㊟
監 査 等 委 員 清 水 綾 子 ㊟

(注) 監査等委員大島豊、井関新吾及び清水綾子は、会社法第2条第15号及び第331条第6項に規定する社外取締役であります。

